



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION Y'S MEN'S CLUBS
REGION ワイズメンズクラブ国際協会西日本区



JAPAN WEST

CHUBU

部長通信 10月号

1. 9月の部長の歩み

9月は、部長としてとても充実した月でした。いろいろな部会、例会に参加させていただきました。

9月8日は六甲部会、一日中歌と音楽にあふれたすばらしい部会でした。翌9日は、京都部会、400名以上参加の壮大な会でした。歌と嘉門達夫の腹を抱えての大笑いライブ、さすが京都部と思いました。

11日には、名古屋グランパスクラブのユースコンボケーション報告会、今期の西日本区の目玉の1つであるYサ、ユースのプログラムで名古屋グランパスのメンバーであった故坂倉ワイズのコメットがノールウェーでのコンボケーションに参加しその報告会でした。若い人たちの交わりの中にワイズ活動の意義を改めて認識できた報告会でした。来年のアジア大会、さらには、再来年のインドでの国際大会にも若い人たちを派遣し、友好を深め一層の充実を望みたいものです。

13日には、ホームクラブの南山クラブでのYMC Aリーダーの「夏休みご苦労さん会」でした。夏中いろいろなプログラムを指導し、実践してきたリーダー諸君への慰労会を兼ねていろいろ経験談を語ってもらいました。YMC Aはリーダー合っでの活動であり、彼らなくしてはYMC A活動は成り立ちません。ワイズとしてリーダーをサポートすること、すなわちYMC Aを支えることです。

15日には大阪で中西部部会でした。中西部部会は、大震災に対して如何に対処するかという真剣な講演を中心に行われました。

今の日本のワイズの奉仕活動の根幹をなす活動に対するアドバイスを大変参考になりました。19日には在名クラブの会長連絡会。20日は南山クラブの第二例会、また名古屋クラブが、韓国ソウルのソンアンクラブとの交流会で鵜飼等大いに楽しんだようです。

22日は、南山クラブの農場例会に参加、草取り、井戸掃除等一日暑い中汗をかきました。

29日、30日はは西中国部会で広島に行きました。平家物語の話と広島市の歴史についての話を伺いました。広島というどうしても、平和都市としての原爆の歴史を思い浮かべ、近現代史はよく目にするのですが、遡った歴史は、他都市住民にとってはかなり縁遠いものになってしまいます。そんなとき改めて平家物語の話や、広島とか呉の地元史を聞くと何かとって新鮮な気持ちになりました。おりしも台風襲来の日と重なり、部会終了後そのまま帰ればよかったのですが、宿も取っていたので一泊し昼過ぎの帰ろうとしたのが大間違いで、新幹線はおくれるは、雨、風は激しくなるは、大変な半日になってしまいました。30日は南山クラブが台北中正クラブとの交流会を持つ予定でしたが台風で名古屋へ着陸できずお流れになってしまいました。

こんなように9月一カ月殆どワイズの活動で明け暮れてしまいました。土、日のほとんどを部会で過ごし、色々勉強できたことは大変楽しいことでした。

2. 10月11月当初の行動予定

10月6日は地域、交流事業の一環として「ふるさと交流会」に参加します。この会は西日本区事務局長の谷川さんが、中心となって故郷東北を離れ、名古屋近郊で不便は生活をされている皆さんをせめて一日でも楽しんで頂こうという会で、ワイズも支援している会です。

10月8日は金沢犀川クラブへお邪魔します。日本海に面した海浜公園で一日バーベキューを楽しむ会だ

そうで何人かの南山クラブのメンバーと共に参加するつもりです。なお当日、在名クラブは「根の上祭り」で根の上キャンプ場で一日楽しめます。

10月10日は津クラブをお伺いします。翌11日は南山クラブの第一例会、他部、他クラブ訪問も楽しいとことですが、やはり自クラブの例会も楽しみにしています。

20日、21日と南山YMCAのプログラムでワイズ農場のイモ掘りをします。

27日バザー準備 28日はバザー（南山YMCAではピースフルサンデーと呼んでいます）ゲームコーナー、みたらしだんご、飲み物を担当します。

11月3日にはメネット事業の「心のケア」の講習会です。11月4日は、南山クラブの最大ターゲットの「フェロシップイン南山」の日です。児童施設から子供たちがやってきます。2つの養護施設～30名位また一つの障がい者の施設からも30名位集まってきます。

11月10日にチャリティーラン。とここでやっとひと休みです。

また11月も頑張ります。